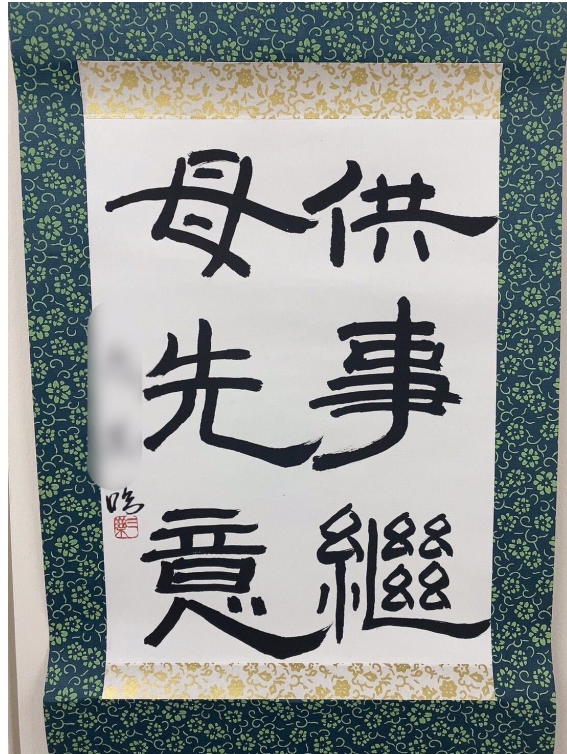


『第三の居場所で見つけた、自分のありたい姿』



※高校の書道部で書いた作品

やんちゃだった小学生時代

小学生時代は特に困り感はなく、毎日当たり前のように学校に通っていました。時にはいざこざもあったけれど、毎日楽しく友達と過ごしていました。いわゆる「一般的な」小学生でした。

徐々にしんどくなっていった中学校時代

中1までは小学生時代と同様、毎日学校に通い、楽しく過ごしていました。一方、同性とは仲が良かったのですが、異性よりからかいの標的にされることがありました。元々人前で話すことへの苦手意識や容姿へのコンプレックスがありましたが、異性からのからかいにより、それが徐々に強くなっていきました。

上記のようなことがある中、中2まで何とか学校に通っていました。しかし、中3で異性からのからかいがエスカレートし、ついに限界がきました。相手の子に言い返したりすることができず、溜め込んでいたのです。結果、夜中に家出をし、その情報が学校にも渡り、大事になってしまいました。その後、気持ちはどん底に落ち込み、情緒不安定になりました。また、この頃から学校の登校頻度も減りました。

登校頻度が減った際、別室登校でいいので、1日1時間は学校に来よう担任の先生から言われました。初めは周りの目がすごく気になりましたが、いざ学校に行くとクラスの友達が迎えに来てくれました。中には、毎日給食を運んでくれたり、休憩時に話しに来てくれる子もいて、本当に嬉しかったです。

そんな中迎えた高校受験。中学時代の経験から、異性への恐怖心が高まっていたので、高校は女子高を選びました。とある全日制の普通校から推薦をいただいたので、そこに進学を決めました。

環境を変えて、自分らしく過ごせた高校時代

全日制の普通校に進学し、高1の1学期は登校することができました。しかし2学期に入ると、登校後に発熱し、早退することが続きました。具体的に「これ」といった出来事があった訳ではないのですが、人間関係に疲れを覚えるようになっていました。**周りの友達が優しくと一緒に過ごすのが楽しかったからこそ、毎日自分を繕って印象良く見せようとしていたのです。**また人間関係だけでなく、小テスト対策や膨大な提出物をこなすこと、そして部活との両立にも限界を感じました。

結果として、この先無理せず高校生活を送れるよう、高1の冬に通信制高校への転校を決意しました。折角仲良くなった友達と離れるのは辛かったですが、わたしの決心を友達も応援してくれました。

転校してからは自宅でレポート課題に追われる日々でした。全日制高校の単位を引き継ぐことができず、転校後の約4ヶ月で1年分の単位を取得したからです。結果、レポートは無事に全て提出でき、高1の終わりのタイミングで他の生徒と同じ単位数を取得することができました。

レポートが落ち着き、少し時間に余裕ができたタイミングで、かかりつけのクリニックより放課後等デイサービスに通うことを勧められました。放課後等デイサービスは2つ紹介を受け、両方とも見学に行きましたが、最終的にTEENSを選びました。理由は、**お仕事体験で将来に向けた準備ができるだけでなく、個別セッションで自分の悩みを相談できる環境があることに安心感を抱いたからです。**

TEENSに通い始めてからは、とにかく負担が減りました。例えば、TEENSに通う前は通信制高校のレポートを家で進めていましたが、TEENSで計画的に進めることで余裕を持って提出でき、自宅では自由な時間を過ごすことができました。

また、気持ちが不安定になった時や何か気がかりなことがあった時に、スタッフの皆さんに気軽に相談することができました。TEENSのスタッフは、**いつも自分が必要としている言葉をくれる。わたしもいつか、人のために、誰かの助けになれば...**と思います。TEENSに通うことで、**将来のロールモデルに出会うこともできました。**

その他、通信制高校では書道部に所属し、部長を務めました。様々な作品を書いて、学校に掲示していただいたのが嬉しかったです。

今の自分にあつた進路選択をするまで

春からは、4年制大学に進学します。最初は親に負担をかけたくないという気持ちがあり、就職を考えていました。でも、TEENSで**お仕事体験に参加したり、スタッフや他のお子さんと話す中で、高卒での就職は体力・精神面、そしてスキルを考えても難しいと判断しました。**過去にいくつかアルバイトをしましたが、どれも長続きしなかったため...

また、進学するメリットにも気づくことができました。最終的に、**4年制大学に進学して、単位を取りながら余裕を持って社会に出る準備をしたい。あと、今は明確にやりたいことがないので、やりたいことを探す時間に充てようと思しました。**

大学を絞るにあたり、様々な大学を見学しました。結果として、雰囲気良く、授業も面白いと思えた大学を選びました。無事に受験も合格し、今は入学できることに凄くワクワクしています。

TEENSに通っていてよかったことは？

大きくは3つあります！

- ・今の自分にあつた進路を決められたこと
- ・身近に相談ができる存在がいたこと
- ・自分の特性を理解してくれる人がいたり、似たような仲間がいたこと

特に通信制高校に転校してから、そしてTEENSに通い始めてからは、自分を繕うことをせず、等身大でいられる生活を送れました。

TEENSでは、同じ悩みを持つ他の子に出会えたり、進路を決めるときに助けてくれたり、くよくよ悩むわたしの話をたくさん聞いてアドバイスしてくれました。TEENSのお陰で、今のわたしがあると思っています。

卒業は本当に寂しいですが、わたしもTEENSで出会えた人たちのように、優しく話が上手な人になりたいです。

Tさん 公立小学校（通常級）⇒公立中学校（通常級）⇒全日制私立高校⇒通信制高校⇒4年制大学

利用時期：高2～高3 参加プログラム：週2日の個別セッション、お仕事体験

TEENSで行っていたこと：学習／近況相談／進路相談／お仕事体験

長所：人当たりが良い／周りを思いやれる／聞き上手

TEENSの後輩に一言：TEENSのお陰で、今のわたしがいると思っています。
